

きづき児童デイ トリトン

個別支援プログラム

児童発達支援・放課後等デイサービス

作成年月日 令和7年1月

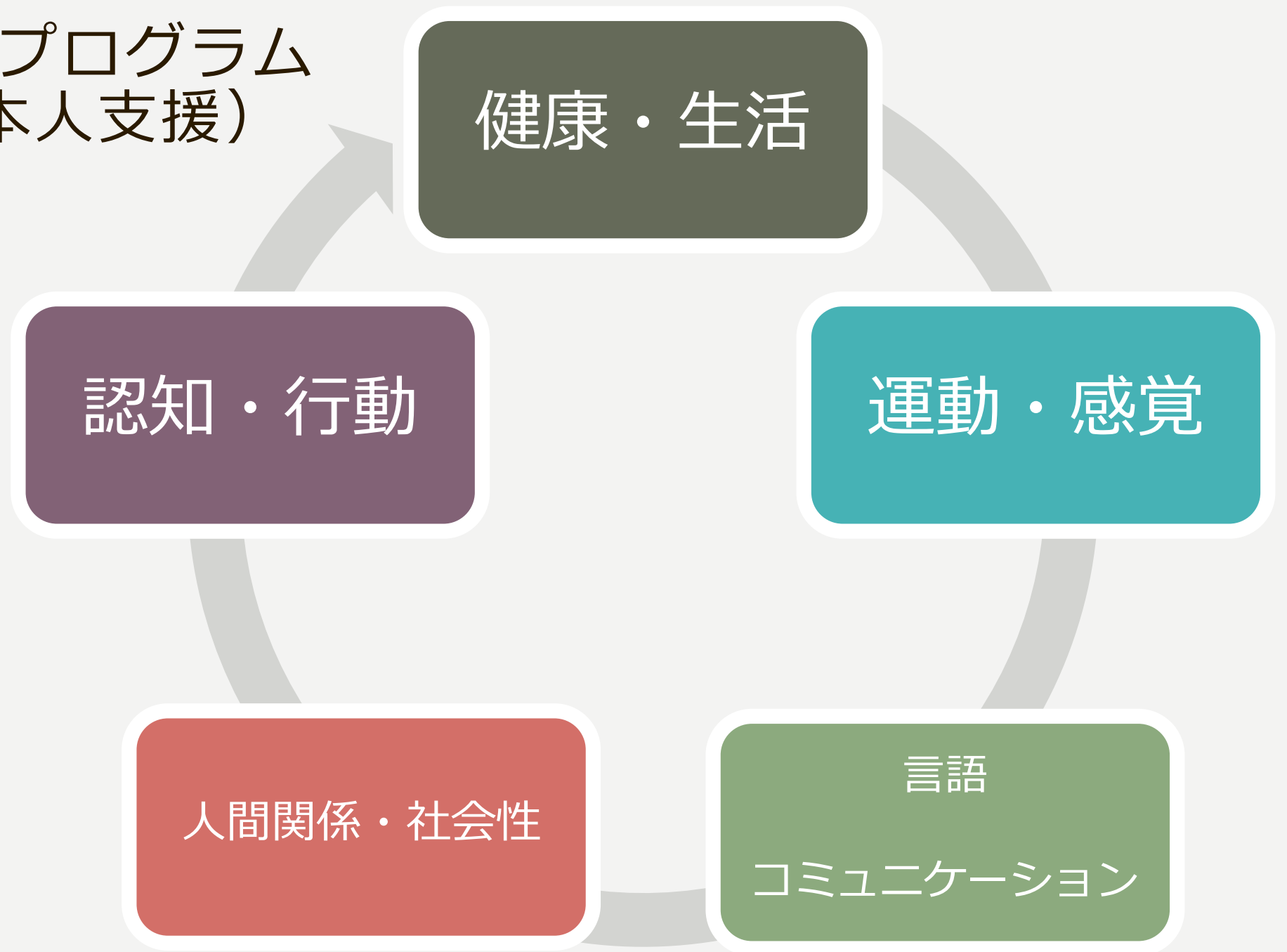
児童デイ トリトンの特徴

専門性の高い支援

看護師が常駐しており人工呼吸器や経管栄養など医療ケアの支援を行っています。

保育士・児童指導員による療育的支援や機能訓練士（作業療法士・理学療法士）が常駐しており専門的な視点で療育・訓練を行っています。

個別支援プログラム 5領域（本人支援）



健康・生活

- バイタルサインや顔色、表情や声などで健康状態・健康管理を行います。
- 医療面でのセルフケアや日常生活動作等、出来る事を増やしていけるよう支援します。



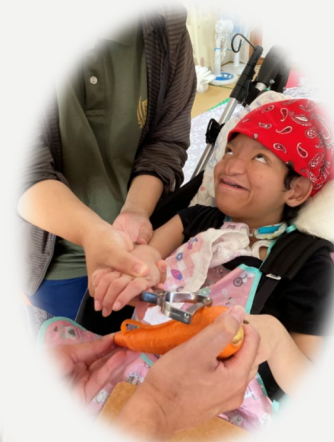
運動・感覚

- 遊びの中で座る・立つ・歩く等基本的な動作の練習や、本人の意思を尊重して動いたり歩いたりする機会を作ります。
- 自分で出来ることをたくさん見つけ、行動や表現に活かしていきます。
- 遊びを通して楽しい時間を提供します。



認知・行動

- 色々なものに触れたり、身体を動かす事で、自ら必要な情報の収集や認知機能の発達を促します。
- 環境や状況に応じた行動を学べるように支援します。
- 活動前に予定を伝えて、これから何をするか認知してもらい行動に繋がられるよう支援します。



言語・コミュニケーション

- 本人の意思表出を促すために、挨拶や声掛けを行います。
- ジェスチャーや指文字、タブレット等を活用し、言語を用いたコミュニケーションスキルを身につけられるよう支援します。
- 活動を通してお友達と遊び、喜怒哀楽を表現できるよう促します。



人間関係・社会性

- 小集団から大集団での活動に参加し、人間関係の構築や他者を認知・理解できるよう社会性の発達を支援します。
- お友達やスタッフ、地域の方々と関わることによって「たのしいな」を感じてもらえるような活動に参加します。
- 生活していく中で必要なルールを学び、環境に応じた過ごし方が身に付くよう支援します。



家族支援

- ・ 保護者の子育て（医療ケア・介護）等の不安や困りごとを軽減できるよう支援します。
- ・ 定期的に保護者に聞き取りを行う場を設け、相談や助言（サポート）を行います。

地域支援・地域連携支援

- ・ 連携会議等に定期的に参加し、本児の情報交換等を行います。

移行支援

- ・ 将来の移行先の選択についての相談やアドバス等の支援を行います。

職員の質の向上に関する取り組み

- 事業所内研修として毎月第二土曜日に職員研修を開催しています。
- 外部研修へ積極的に参加し職員の質の向上に努めています。



主な年間行事

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【児童製作】	こいのぼり	母の日	父の日	七夕飾り	夏休みの課題	敬老の日	ハロウィン製作	クリスマス飾り	年賀状	節分お面づくり	ひな祭り製作	
【行事】	こいのぼり掲揚式	春の遠足	生活発表会	ミニミニオリンピック	夏祭り	お団子づくり	ハロウィンパレード	秋の遠足	クリスマス会	ムチーづくり	豆まき・チョコ作り	ホワイトデー